2023年10月17日

形の科学会　会員各位

「2023年度 形の科学会賞」候補者推薦について

形の科学会学会賞担当幹事

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　西垣 功一

　2023年度の学会賞候補者の推薦受付を行います．締切りは2024年2月末日です．本年も功労賞，論文賞および奨励賞の推薦をお願いしたいと思いますので，下記の学会賞規則をお読みのうえ，ふるってご推薦の程お願いします．推薦書の様式は，形の科学会公式Webサイト(http://katachi-jp.com/) からファイルをダウンロードできます．

2007年6月16日運営委員会で修正後，総会で承認された学会賞規則

2019年11月10日運営委員会で微修正された学会賞規則

2023年10月14日運営委員会で微修正された学会賞規則（2023年から適用）

形の科学会賞規則

１．賞の種類

形の科学会功労賞

対象者は，学会の創立や発展，または形の研究に多大の貢献をし，優れた功績がある生存者．受賞者は原則として毎年１名とする． ただし，前年の経緯等を考慮して複数名に授与することができる．候補者の順は，1.会員，2.非会員とする．

形の科学会論文賞

対象者は，形の科学に関する研究に多大の功績がある生存者．受賞者は原則として毎年１名とする． ただし，前年の経緯等を考慮して複数名に授与することができる．候補者の順は，1.会員，2.非会員とし，FORMAあるいは形の科学会誌に研究発表した者を優先する．

形の科学会奨励賞

対象者は，形の科学に関する優秀な論文を誌上発表した，受賞年度初頭に40才以下の生存者．候補者の順は，1.会員，2.非会員とし，FORMAあるいは形の科学会誌に研究発表した者を優先する．

２．　受賞者決定法

２.１ 事務局は会員に形の科学会賞候補者推薦書（以下推薦書という）を配布し，候補者を自薦，他薦で募集する．

２.２ 自薦の場合は候補者が，他薦の場合は推薦者が，下記の候補者用書類を電子メールに添付し，学会賞幹事宛に送る．その際，既に誌上発表された受賞対象論文および論文リスト（論文賞，奨励賞），履歴書，および推薦書，これら全てをPDFファイルにする．

２.３ 応募期限内に候補者が推薦された場合，会長は，学会賞担当幹事と協議して，形の科学会賞選定委員を任命し，選定委員会を設立する．構成は，下記とする．

　　　　　会長，学会賞担当幹事 １名，名誉会員または運営委員計 3名，以上総計5名

　　　選定委員長は，学会賞担当幹事が担当する．

２.４ 選定委員会は，受賞対象論文の査読者を選定して査読を依頼する．

２.５ 選定委員長は選定委員会を招集して2.2項に定める候補者の書類および査読結果について審議を行い，該当者があれば受賞者を決定する．他薦の場合は本人の希望を確認する．

２.６ 選定委員が候補者になった場合は，選定委員を交替する．

２.７ 選定委員会で選定した候補者を，形の科学会運営委員会，続いて総会で承認する．

３．表彰式

３.１ 表彰式を，毎年度第１回シンポジウムの総会で行う．

３.２ 受賞者には賞状，および賞金を贈る．賞金の額は別に定める．

４．補足

４.１ 受賞者には，受賞時あるいはそれ以降のシンポジウムでの講演，FORMAや形の科学会誌に，論文・解説等の特別寄稿を要請する．

４.２ 選定委員長は，受賞の経過を会報に報告する．学会は，受賞者の請求に応じて，受賞の証明書を発行する．